

 ***AnyClutch***® Remote



AnyClutch Remoteサービス 特徴とセキュリティ

 ***AnyClutch***® Remote



特徴

AnyClutch Remote概要： データを残さず、安全にリモートアクセス



Agent：操作される側のPCに導入する、AnyClutchサーバへ画面を転送するソフト。

Viewer：画面情報を取得し遠隔操作を行なうソフト。PCはブラウザ、モバイル(Android/iOS)は専用アプリから利用する。

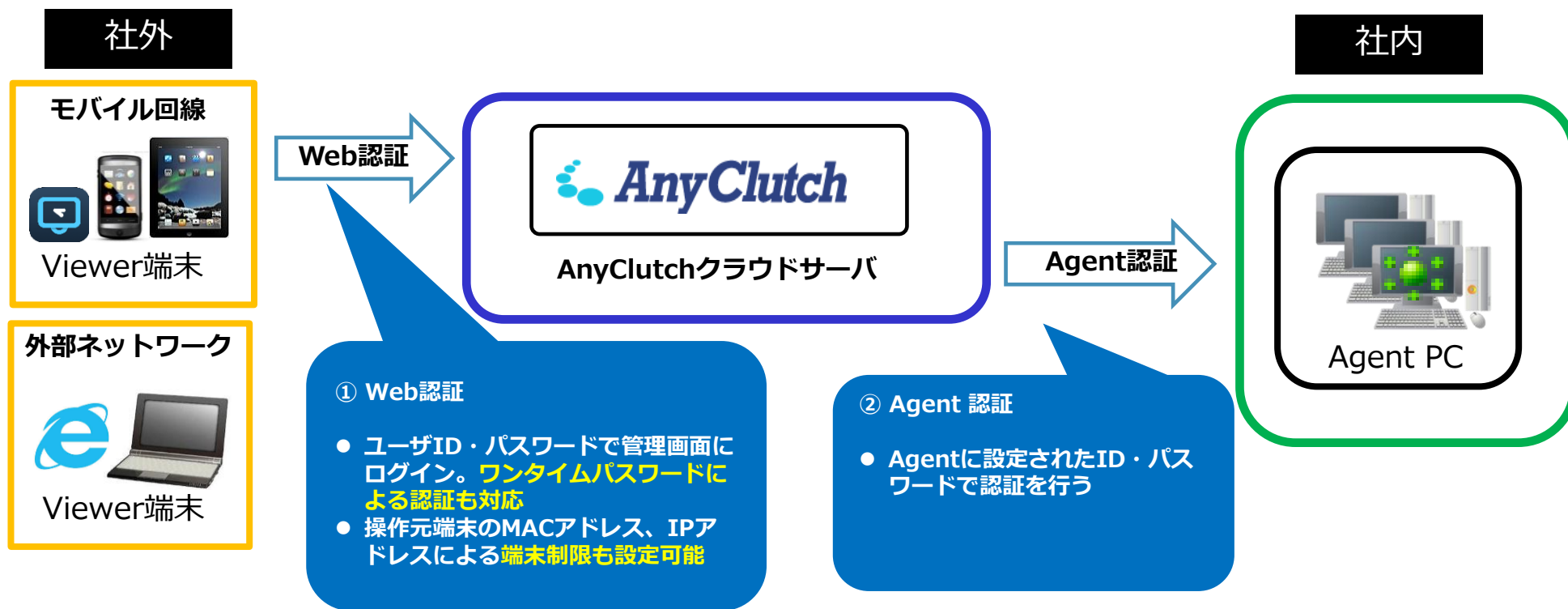
専用ハードの追加や、専用ポートを空けることなく通常のWeb通信ポートでセキュアに利用可能

通信要件

Viewer, Agent とともに HTTPS(443ポート/送受信方向は送信のみ) でAnyClutchサーバへアクセスができること

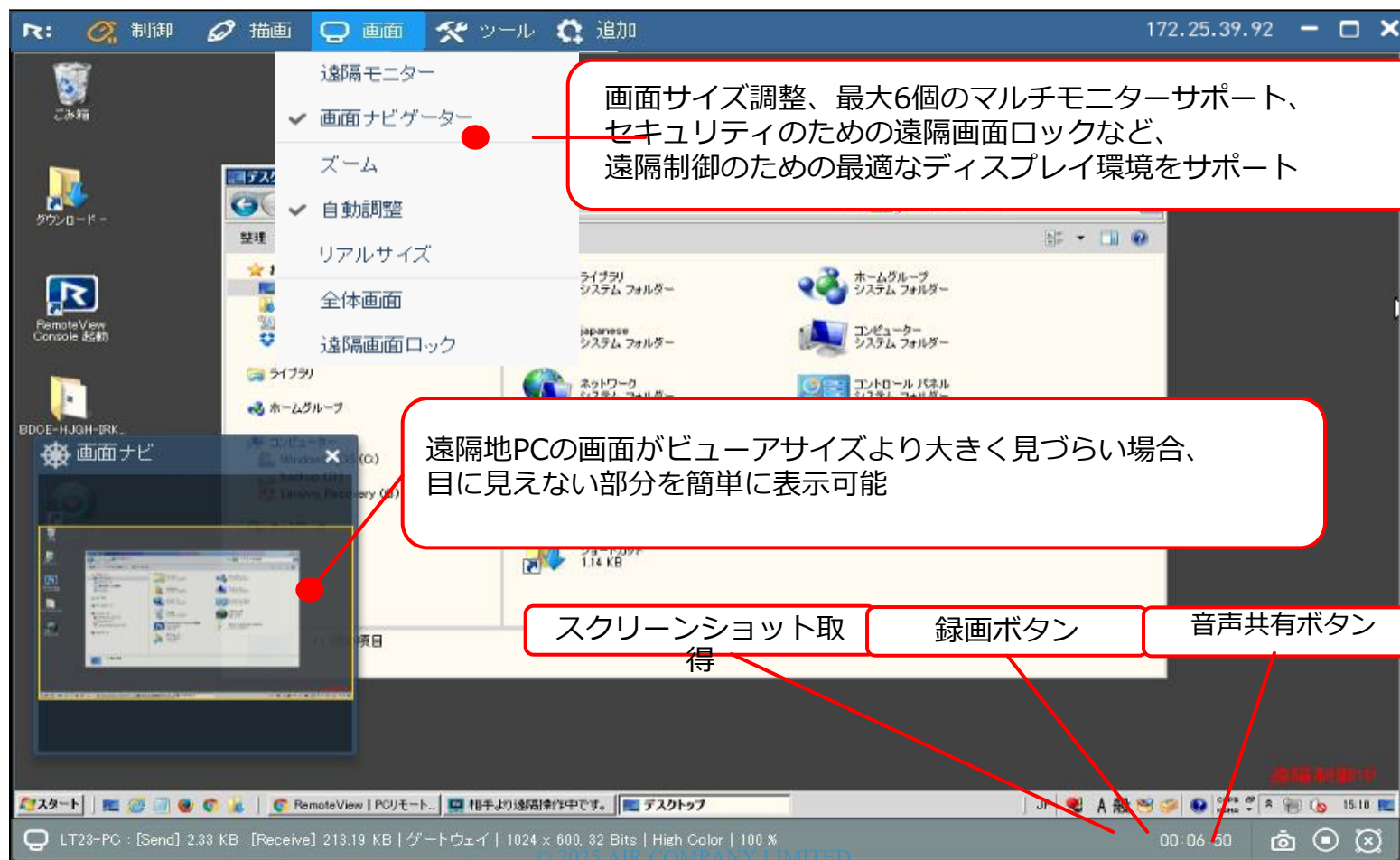
AnyClutch Remote概要：二段階認証・端末制限によるセキュリティ

- 利用時にはWeb認証とAgent認証の二段階認証
- ワンタイムパスワードのほか、MACアドレスやIPアドレスによる制限も可能



AnyClutch Remote 操作画面

- 遠隔制御に最適化されたビューア（手元のPCから遠隔地PCを制御するために実行されるプログラム）を提供
- 遠隔地PCを**直接操作するのと同様な操作が可能**



AnyClutch管理画面




グラフィックを多用したWeb管理画面を提供し、直感的な操作が可能



ライブビュー機能で各PCの状況を確認することも可能



遠隔地PCの電源やAgentのログイン状態によって遠隔地PCアイコンが異なります

アイコン	接続可否	説明
	遠隔接続可能	Agentがログインされている状態
	遠隔接続中	リモート接続中
	遠隔接続不可	遠隔地PCの電源がOFFか、Agentがログアウト状態

Webビューア

Webブラウザですぐ簡単にリモートアクセス可能



Webビューアとは？

Webブラウザ(ChromeやEdgeなど)があればOK。
別途プログラムをインストールする必要無く、すぐに
接続してリモートコントロールを行うことができます。

Webビューアのメリットは？



インストール不要なリモートコントロール

ビューア(制御する側)はソフトウェアインストール不要。
どんなPCでもすぐにリモートコントロールが可能です。



リモートアクセスの速度は5倍

接続までにかかる時間は3秒！
もう、待つ必要はありません。

30 fps

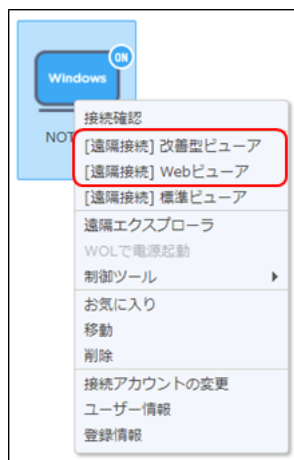
スムーズな画面遷移

高いフレームレート技術で直接操作をしているように
なめらかで快適なリモートコントロールが可能です。

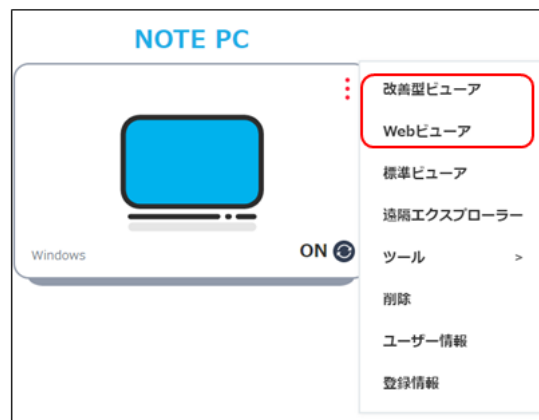
WebビューアはIPアドレス / MACアドレスによるアクセス制限は機能いたしません。
※Webビューアは管理者による環境設定 - 共通・セキュリティ設定より
「Webビューアで接続」を「全体使用」にすることで利用可能です。

ビューアモードについて

標準ビューア、改善型ビューア、Webビューアが利用可能です。
改善型ビューア、Webビューアについては従来の標準ビューアに比べ操作レスポンスが向上しています。



【標準モード】



【シンプルモード】

	改善型ビューア	Webビューア	標準ビューア
フレームレート (FPS) の最大値	Low 5 / Mid 15 / High 30 (ネットワーク状況により変動あり)	Low 10 / Mid 20 / High 30 (ネットワーク状況により変動あり)	N/A (Agent側の画面変化に応じて ビューアの画像を更新するため測定不可)
ネットワーク使用量	画面の変化が少ない場合	少なめ	少なめ
	画面の変化が多い場合	少なめ	多め
適切な業務スタイル	高度な動き、色などを取り扱う作業時	高度な動き、色などを取り扱う作業時	一般業務作業
セキュリティ	強	ブラウザ上の利用のため 制限機能 (IP/MAC) が利用できない	強
プラグイン必要有無 (RV / Simpleランチャー)	必要	不要	必要
その他	多機能・滑らかな操作	インストール不要	多機能・安定的な操作

【改善型ビューア】

既存の標準ビューアと同等なUI操作感覚で遠隔接続ができ、通信パケット量を大幅に削減したビューアです。

【Webビューア】

ブラウザで遠隔接続を行うためプログラムをインストールする手間もなく、初心者でも簡単に遠隔接続を行うことができます。

通信パケット量も改善型ビューアと同等なレベルまで軽量化されています。

制限事項としまして、IPアドレス / MACアドレスによるアクセス制限は機能いたしません。

※Webビューアは管理者による環境設定 - 共通・セキュリティ設定より「Webビューアで接続」を「全体使用」にすることで利用可能です。

モバイルアプリ : Quick Menu - Windowsアプリケーションショートカット

① Web 登録

モバイルQuickMenu設定(カスタマイズ) RemoteViewアプリ→QuickMenu→「Quick Menuを編集」→「追加のアプリケーション」に設定したプログラムが登録されます。

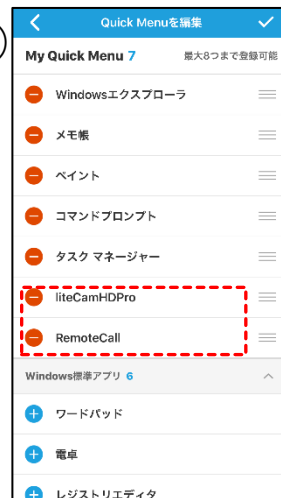
プログラム名	プログラムのパス		
liteCamHDPro	C:\Program Files (x86)\YRSUPPORT\liteCam HD Pro\liteCam...	修正	削除
RemoteCall	C:\Program Files (x86)\YRSUPPORT\RemoteCall\YAgentu.exe	修正	削除

モバイルアプリ のQuickMenu の操作

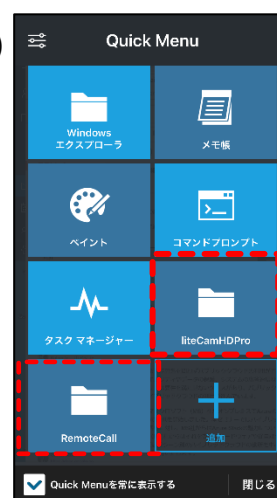
②



③



④



■概要 モバイルアプリで遠隔接続開始時に任意のアプリを一覧画面から選択して起動するショートカットメニューです。

- ①新規で生成されたWebオプションでアプリケーションを登録します。
- ②モバイルアプリを開きQuick Menuのカスタマイズを行います。
Webオプションで追加されたアプリが「追加のアプリケーション」表示されます。
アプリを選択することができます。
- ③追加が完了されると⊖マークとして再度外すことができます。
- ④追加が完了されるとQuick Menuとしてご利用することができます。

 ***AnyClutch*® Remote**



セキュリティ

AnyClutchセキュリティ

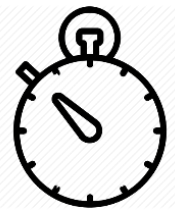
AnyClutchは管理者によって ユーザ管理やセキュリティ設定などを一括で管理することができます。



OTP認証



接続制限
(IP/ MACアドレス)



曜日・時間による
利用時間制限



遠隔地画面ロック

AnyClutchセキュリティ：こんなときはこの機能



勤務時間外に社内PCを利用していないか・・・



利用時間帯の制限

管理者が予めAnyClutchによる遠隔操作を利用できる時間帯を設定することが可能です。
→例えば、日勤時間帯のみに利用時間を制限し、土日や深夜など、勤務時間外の利用をさせないことも可能です。

使用ログの検索機能

いつ、だれが、どこからAnyClutchを利用したか履歴から確認することが可能です。

利用端末の限定

操作元の端末のMACアドレスやIPアドレスによる制限が可能です。

パスワードのロック・有効期限設定

ユーザログイン時、パスワード入力に5回失敗した場合、そのアカウントをロック（利用停止）にする機能があります。また、ログインパスワードを一定期間変更していない場合、ユーザがログイン時に強制的にパスワード変更を求めるダイアログで出ます。

ワンタイムパスワードによる二要素認証

予めユーザ毎に配布したキーを設定したアプリでしか認証用のワンタイムパスワードを発行できないため、パスワード漏えいや第三者の利用を防止に有効です。

管理者によるアカウントロック

第三者へのアカウント情報が漏れたことが発覚した場合にも、管理者によってアカウントの即時停止が可能です。

従業員以外にPCが使われてしまわないか・・・

万が一アカウント情報が盗まれた場合は・・・

AnyClutchセキュリティ：ユーザー・グループ管理

- 各ユーザーの遠隔制御時に利用可能な機能を個別設定することで、セキュリティを強化
- ユーザーのグループ化とマネージャー(中間管理者)設定を使用することで、より効率的な管理が可能

ユーザー管理：遠隔制御の権限設定

ユーザー権限設定

グループを選択すると、Agent 選択が有効になります。
Agent の選択で「選択しない」は、該当グループに権限を割り当てる際に使用されます。

グループ選択 *

名前	遠隔エクスプローラ	遠隔制御
user01	<input checked="" type="checkbox"/> 許可	<input checked="" type="checkbox"/> 許可 <input checked="" type="checkbox"/> 画面キャプチャー <input checked="" type="checkbox"/> プリント <input checked="" type="checkbox"/> 録画 <input checked="" type="checkbox"/> ファイル送信 <input checked="" type="checkbox"/> クリップボード

ユーザー区分別の権限

区分	管理者	マネージャー	一般ユーザー
セキュリティ設定	●		
基本情報管理	●		
グループ管理	●	●	
ユーザー管理	●	●	
個人設定	●	●	●
遠隔制御	●	●	●

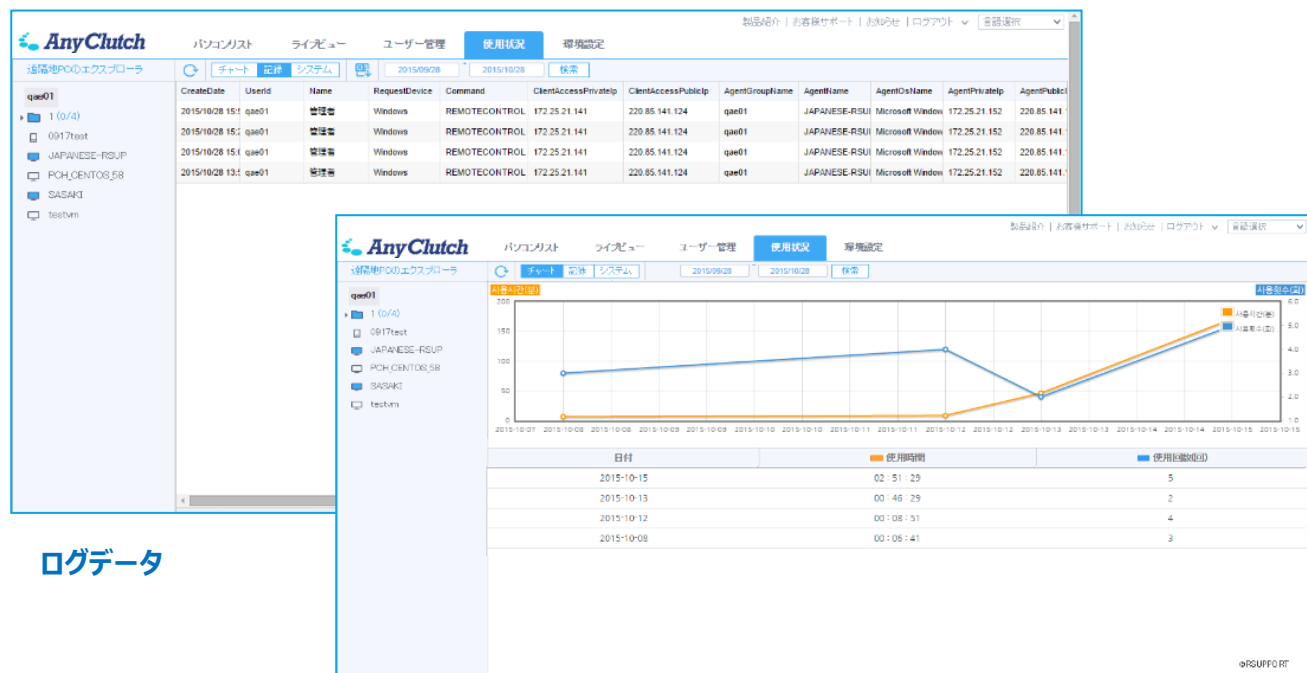


グループ生成や、Drag & Dropを利用した
ユーザー移動が可能

遠隔制御・遠隔エクスプローラ使用、
遠隔画面キャプチャ、ファイル転送などの
使用について個別設定が可能

AnyClutchセキュリティ： 利用履歴・統計情報ログ

- 利用履歴に関する日別チャート、詳細ログデータ機能を提供



ログデータ

日別チャート

- 取得可能なログ項目一覧

ユーザー名	接続元IP (Private/Public)	接続元 MACアドレス	接続元端末の種別 (PC/Android/iPad/iPhone)	接続先PCのIP (Private/Public)	接続先端末の OSバージョン	接続先PCへの接続開始日時・ 接続終了日時および 接続開始から終了までの時間
-------	---------------------------	----------------	--------------------------------------	------------------------------	-------------------	--

AnyClutchセキュリティ：ワンタイムパスワード認証方式

Step 1

認証コードが記録されたQRコードがメールで各ユーザーに届きます



2段階認証を行う必要があります。
「Google Authenticator (Google認証システム)」アプリを実行し、6桁のOTP情報を入力してください。

OTPsは1分以内 認証キーをメールで受信

Step 2

Google認証システムアプリをDLします



iOS, Android共にStoreからダウンロードできます

Step 3

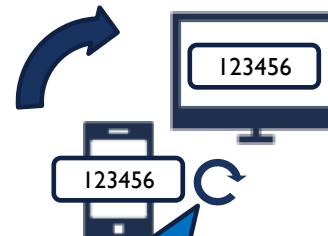
メールのQRコードをスキャンします



スキャン以外にも認証キーの文字入力でも登録できます

Step 4

アプリに表示された6桁数字を入力します



6桁の数字は30秒おきに入れ替わります

Step 5

AnyClutchのサイトにログイン完了



Login!!

機種変更、アプリを再インストール時は再度Step1から設定します

AnyClutchセキュリティ：海外ログイン（IP）ブロック

その他セキュリティ設定  	
ウェブログインのタイムアウト設定	100 分
接続可能時間の設定	<input checked="" type="radio"/> 全体使用 <input type="radio"/> ユーザー設定 <input checked="" type="radio"/> 使用しない
Agentグループの接続可能時間設定	<input checked="" type="radio"/> 全体使用 <input type="radio"/> 使用しない Agentグループの接続可能時間を設定できます。 パソコンリストからグループをマウス右クリックで選択するとメニューを確認することができます。
設定適用時、パスワード再確認	<input checked="" type="radio"/> 全体使用 <input type="radio"/> 使用しない
一般ユーザーのAgent削除	<input checked="" type="radio"/> 全体使用 <input type="radio"/> 使用しない
Agentアカウント情報未入力でAgent削除（管理者）	<input checked="" type="radio"/> 全体使用 <input type="radio"/> 使用しない
一般ユーザーのAgent接続終了	<input checked="" type="radio"/> 全体使用 <input type="radio"/> 使用しない 遠隔制御中のPCに接続時、既存接続を切断し、接続することができる機能
遠隔制御中のマウス・キーボード入力のロック	<input checked="" type="radio"/> 全体使用 <input type="radio"/> Agent設定 <input checked="" type="radio"/> 使用しない 遠隔地PCのマウス・キーボード入力制限
海外ログイン(IP)ブロック設定	<input checked="" type="radio"/> 全体使用 <input type="radio"/> 使用しない 設定を解除した場合、セキュリティレベルが下がる恐れがあります。 海外からログインを行う場合、「海外ログイン(IP)ブロック設定」を解除してください。
イベント通知メール送信	<input checked="" type="radio"/> 全体使用 <input type="radio"/> 使用しない

管理ページ上の設定項目

■ 概要

「海外ログイン（IP）ブロック」を「全体使用」にすることで、ユーザーアカウントがサービス国と異なるIPでログインした場合、ユーザーアカウントのログインをブロックすることができます。

■ オプションの値

デフォルト：「使用しない」

AnyClutchセキュリティ：その他

ビューア機能設定

項目	詳細
画面キャプチャの停止	遠隔操作中のスクリーンショットを無効化します。
プリント機能	リモートプリンタ機能を無効化します
録画機能	遠隔操作中の画面操作を動画形式で記録します。
ファイル転送	接続先とローカルの間でのファイルのFTP転送機能
クリップボード共有	接続先とローカルの間でのコピー & ペースト機能の無効化
遠隔画面自動ロック	遠隔操作実行時に遠隔地PCの画面を黒色にロックします。
キーボード・マウスのロック	遠隔操作中の接続先PCのマウス・キー入力を無効化します。

IPアドレス・MAC制限設定

項目	詳細
許可IP設定	特定のIP帯域へのアクセス可否を設定します。
許可MACアドレス設定	特定のMACアドレスへのアクセス可否を設定します。 ※PC側の登録する対象のMACアドレスは通信を行うNIC側のMACアドレスを登録します。 ※モバイルアプリの場合、モバイルアプリの設定に表示されるMACアドレスを登録します。

その他セキュリティ設定

項目	詳細
接続可能時間の設定	一般ユーザーの接続可能な時間スケジュールを設定します。(管理者・マネージャー権限は該当外) 例外対象を設定することも可能です。(管理者のみ設定可能)
パスワードのセキュリティレベル設定	パスワードに使用する文字列の組合せや桁数によってパスワードの強度のレベルを選択可能
パスワード有効期間	ユーザーが利用するパスワードの使用期間を設定します。 期間を過ぎると、ユーザが次回ログイン時に強制的にパスワードを変更を求められます。
パスワード入力5回失敗時にロック	パスワード入力に5回失敗すると、ログインできないようにします。 ロック後、正しいパスワードを入力しても設定された時間が経過しないとログインできません。 (管理者による即時解除も可能)

